

2017 年度育成強化選手の活躍

国際大会 世界やアジアのランキング大会

【全国】 年齢別、小中高の国内最大の大会

全国大会につながる
《関東》 関東地区最大の大会

JOP 国内プロ選手を含めたランキング大会

◆茨城◆ 高1 藤田裕、2~3年生に交じり堂々の準優勝 (関東大会決定) 「関東高等学校テニス大会茨城県大会」

5/3 に神栖海浜運動公園で行われたこの大会で、高校進学直後の藤田裕暉は、安定したストロークと、強いメンタリティを武器に県内の3年生までを含む全高校生に混じり準優勝するという素晴らしい結果を残した。これにより「関東高校テニス大会」への出場権を獲得した。



◆茨城◆ あと一歩届かず。高1 藤田、悔しい4位 「平成29年度全国高等学校総合体育大会テニス競技茨城県大会」

6/4 に神栖海浜運動公園で行われたこの大会では、茨城県高校テニス史上稀有の高校1年生インターハイ出場が期待されたが、万全の調子で望めず、出場枠の3位までを逃し惜しくも4位で補欠、「高校総体」会津総合運動公園に駒を進めることはできなかった。



国際大会 申乾浩、申ジホ、韓喜陳、祖国の国際 Jr 大会(U18)で活躍

- 「2017 ITF Jeju International Junior Championships」 (G4)
- 「2017 ITF Sunchang International Junior Championships」 (G5)
- 「2017 ITF Yeongwol International Junior Championships」 (G4)

3/27~4/16 の3週間にわたり韓国で行われたこの連続の3大会は、世界 Jr ランキング上位の多い韓国選手がほぼ参加するレベルの高い大会で知られる。日本国内の大会から世界の大会に舞台を進めた申乾浩(18)申ジホ(15)、韓喜陳(15)はこれらの大会で好成績を上げ、申兄妹が幼少まで、韓は小学生まで育った祖国韓国での知名度を大きく高めた。また、1大会遅れて入った角平明帝も特にダブルスで活躍、ポイントを獲得した。



◆茨城◆ 土浦2中、団体3連覇！ (関東大会決定) 「第47回茨城県中学生テニス選手権大会」

4/30~5/5に、茨城県の笠松運動公園にて行われたこの大会、昨年男子の部で、藤田裕暉が団体・シングルス・ダブルスのすべてに優勝したが、今年は団体戦、個人戦ダブルスは優勝したもののシングルスだけは準優勝で終わり惜しくも三冠には至らなかった。しかしながらメンバーすべてが強化育成の選手である土浦第二中学校は優勝までのすべての対戦で5-0という圧倒的な強さを見せた。女子は人数不足で団体戦は組めなかったものの個人戦では、単複優勝、またダブルスでは準決勝が強化育成の同士討ちという納得の結果を残した。

- 男子団体戦 優勝 土浦第二中学校 (松尾・小林・松崎・田子・三浦)
 ★全員が土浦市テニス協会育成強化選手です。
- 男子シングルス 準優勝 小林良徳
 3位 松尾滉哉
 4位 松崎稜太郎
- 男子ダブルス 優勝 小林・松尾
- 女子シングルス 優勝 韓喜陳
 ベスト8 瓜生瑞穂
- 女子ダブルス 優勝 瓜生・韓
 ベスト4 赤松・石川



		Jeju	Sunchang	Yeongwol
申乾浩	シングルス ダブルス	ベスト8 準優勝	ベスト8 準優勝	ベスト4 ベスト8
申ジホ	シングルス ダブルス	ベスト16 ベスト16	ベスト8 優勝	ベスト16 優勝
韓喜陳	シングルス ダブルス	ベスト32 ベスト8	ベスト32 ベスト8	ベスト32 ベスト8
角平明帝	シングルス ダブルス	— —	ベスト16 ベスト4	ベスト64 ベスト8